

旭東通信

発行責任者 知多市立旭東小学校
校長 青木 延己
平成26年1月発行 第15(特集)号
〈TEL〉0569-43-5715
〈HP〉www.medias.ne.jp/~kyokutou



〈学校のロウバイ〉

学校評価を学校の「チャンス・チャレンジ・チェンジ」に

ロウバイの甘いよい香りと教室から聞こえる児童の元気な声の中庭に満ちています。ところで、ロウバイの花言葉は「先見」とか。「先見の明」をもって進むためには、不易の部分も大切にしながらも時代のニーズや地域・保護者・児童・教職員の願いを生かした学校運営を行っていくことが必要であると考えます。

そこで、本校では、現在、保護者・児童・教職員への学校評価アンケートをもとに、本年度の反省と来年度への展望、課題等をまとめ、学校改善に生かしているところです。学校評価は、学校を変える「チャンス」。保護者の皆様のご協力のおかげで、新たな目標に「チャレンジ」し、学校をよりよく「チェンジ」していくことができます。もちろんよいところは学校の特色として今後も教育課程に位置づけてまいります。ご協力ありがとうございました。

アンケートを集計しましたのでお知らせします(裏面参照)。なお、達成率は知多市内小中15校で協議し、次の式により計算しています。問いに対する四者選択の回答のうち、「よくあてはまる(A)」「あてはまる(B)」「あまりあてはまらない(C)」「まったくあてはまらない(D)」に軽重をつけ、以下の式で達成率を測っています。

$$\text{達成率} = \text{Aの割合} \times 1\text{倍} + \text{Bの割合} \times 2/3\text{倍} + \text{Cの割合} \times 1/3\text{倍} + \text{Dの割合} \times 0\text{倍}$$

全てA(よくあてはまる)ならば100、AとBが半々ならば83.3%、全てBですと66.7になります。このことから**66.7**を「達成できている」と判断する基準値にしています。

1 達成率の高い項目は継続

	達成率の高いアンケート項目(児童対象)
1	私は仲良く遊んだり一緒に活動したりできる友達がいる。
2	私は毎日朝食を食べている。
3	私は大きくなったらペア活動でがんばっているお兄さんやお姉さんのようになりたい。(1,2,3年)
4	私は行事(運動会・学習発表会・収穫祭)に一生懸命取り組んでいる。
5	私は学校に行くことが楽しい。
6	私は旭東小ならではの植物や木々を育てたり収穫したりする活動を楽しんでいると思う。
7	私は家庭学習(宿題など)をがんばっている。



←ヤマモモの木で友達と

異学年交流活動の様子→



旭東小学校では、児童の社会性を育てキャリア形成を図るために「人とかかわる」喜びを体感できる異年齢交流活動や行事、学年を少人数に分けた授業や役割をもたせた学年行事に取り組んできました。活動後の児童作文や今回のアンケート結果を見ますと、児童は責任をもって活動を行い、多くの児童がやりがいを感じています。また「**下級生は上級生とかかわる中で、自分も大きくなったらお兄さん、お姉さんのようになりたい(達成度92.4)**」とキャリア形成に必要なあこがれがもてるようになっていきます。そして、何よりうれしいことは「**私は仲良く遊んだり一緒に活動したりできる友達がいる(達成度95)**」という結果を得たことです。

そこで、本校の特色として以下の活動に来年度も取り組んでまいります。

◎「かかわる喜び」が獲得できる活動

○児童が「楽しい」「やりたい」と思う活動

◎高学年が主体的に取り組める活動

○低学年をリードする高学年が主体的に企画して取り組める活動

○高学年が自分の役割を自覚して一生懸命行動したことが低学年のお手本となり、皆の役に立ったと感じられる活動

○低学年が、高学年に感謝の気持ちをもったり、自分もお兄さん・お姉さんのような高学年になりたいとあこがれがもてる活動

2 旭東小のチャレンジ・チェンジ

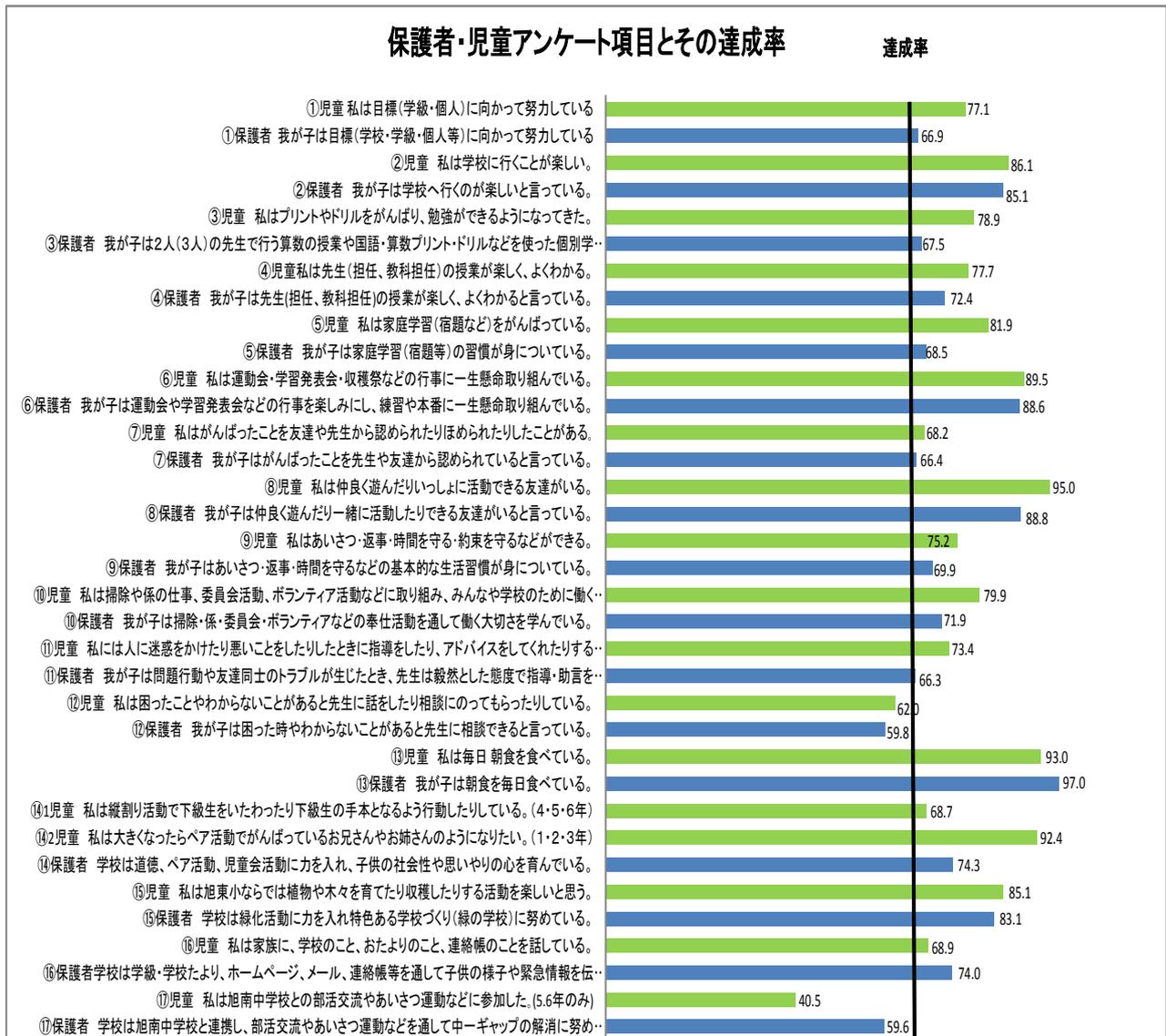
アンケート結果から「今の児童たちに、学校は何をしなければならぬか。何が必要なのか。」を問い直し、来年度より力を入れなければならない課題とその方策を考えました。今後も児童にとって、学ぶこと・友達といることが楽しい旭東小学校をめざし、教職員一同、地道な努力を日々積み上げてまいりますので、学校へのご協力・ご支援をお願いいたします。

☆まじめに一生懸命努力する者がいきる学校→児童に目標をもたせ、役割を与え、そのがんばりをみんなで支える場、認め合う場を授業や朝の会・帰りの会に設けます。

☆何でも相談できる学校→今ある教育相談やアンケートの充実を図り、先生と児童との心の交流（日記・放課と一緒に遊ぶなどの活動）を一層推進します。

☆児童の望ましい学習習慣や生活習慣の形成に取り組む学校→学力向上に取り組むとともに、家庭と連携を図り、家庭学習と「早寝・早起き・朝ご飯」に今後も取り組みます。

※26年度、本校は愛知県教育委員会研究指定を受け、「学力向上」に取り組みます。その方策につきましては、3学期の学力テスト、全国学力学習状況調査結果を受け、今後示します。



ちょっといい話 石原先生の家庭学習(自学帳)への取組

4月のPTA総会で、阿部教務主任から学校全体で家庭学習に取り組むことをお知らせし、保護者の皆様にご協力を依頼しました。それを受けて新任の石原先生は自学帳を児童にすすめました。自学帳とは、宿題とは別に、自分が勉強したいこと、調べたいことを書きまとめるノートです。中を見せてもらうと、テスト勉強の跡や、児童の興味をもっていること、がんばっていることであふれていました。また石原先生の温かい励ましの言葉もいっぱい書かれていました。児童は先生に支えられ、先生は児童のがんばりに支えられ、1年が過ぎようとしています。